

# 小野達也 後援会会報

発行者／小野達也後援会事務所 静岡県伊東市広野4-5-6

後援会討議資料



## ボトムアップによる市政運営

今まで届きにくかった、伊東に住む若い世代の声、伊東を選んでくださった移住者の声、地域の伝統文化を継承推進いただいている方々の声をしっかりと吸い上げ市政運営に反映させていきます。

県議会議員として培った経験を基にリーダーシップを発揮し、皆さんの生活と市政を結びつけていくこと、これが小野達也が目指す現場主義です。

## 包容力を持ち、しなやかな政策実行

年代や立場や主張を乗り越えて様々な意見を包み込み、迅速に大胆に進め、社会環境の変化に則した政策実行を目指します。

皆さんが描く夢や希望を形にしていくこと、そして子どもたちや孫たちが誇りと自信のもてる郷土をつくりあげ、未来を切り拓いてく力を発揮します。

## 入湯税を観光施策目的税とします

市の観光施策の予算 2億9,300万円 → 3億6,900万円に増額  
観光業での収入を観光業に還元、皆さんの夢が叶う観光戦略に挑戦します。

賑わいのある観光地づくりのため、商工業者、一次産業、二次産業と連携した施策を推進し、従来の1泊2日型を滞在型に変えていくことにより、ゆっくりくつろげる伊東の魅力を発信します。

## みんながつくる伊東市

### ■未来ビジョン会議の発足

- \* 若い世代の市民や市職員、移住者、文化関係者など、伊東を愛する方々による「未来ビジョン会議」を発足し、伊東の未来図を創造し、まちづくり政策に反映させます。
- \* 全ての事業にPDCAマネジメントサイクルを使って、さらに良いものにしていきます。

### ■地域タウンミーティング開設

- \* 市内の各地区にてタウンミーティングを開き、皆さんの生の声を集め、地域の課題を解決していきます。
- \* 市の情報も積極的に開示し、地域の皆さんと伊東市の将来像を共有していきます。

### ■シニア世代の社会参画の場を創設

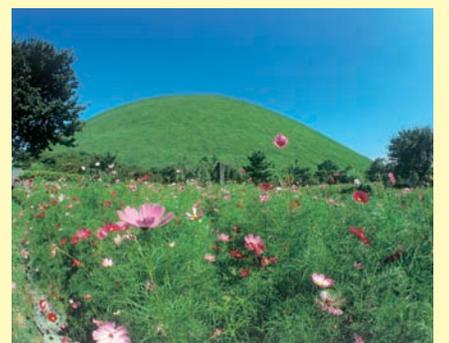
- \* パワーあふれるシニア世代の方が活躍できる場を創設し、多くの経験や知識、技能を持った方たちが、そのキャリアを活かせるまちをつくります。
- \* また、その運営にも参加いただき、より多くの世代の人たちが集える事業の拡大を推進します。

### ■行政サービスのスピードアップ

- \* 若い職員に権限を委譲するなどして、なるべく現場に近いところで決済ができるよう行政システムを見直すことにより、スピード感のある行政サービスを目指します。

### ■滞在型リフレッシュリゾートを実現

- \* 伊東の豊かな魅力を見直し景観や芸術文化を活用した「滞在型リフレッシュリゾート」を市南部地域に実現します。
- \* 現代社会生活でのストレスなど未病への対応として伊東の自然や文化にふれ、心身を癒す、環境と融合した新しい湯治場の形を創造します。



# 「みんなが楽しい伊東市」

## ■にぎわいの創出

- \* 伊東駅から松川遊歩道～松川河口（整備事業が現在進行しており、本年7月完成予定）～オレンジビーチと旧市街地を含むエリアに多く人が行き交い、地域がにぎわう施策を実行します。
- \* 人が常に滞留するスポットを点在させ、観光客だけでなく地域の皆さんや子どもたちも一年を通し楽しく過ごせる交流回遊路をつくります。
- \* オレンジビーチの白砂化の検討を進め、魅力ある海岸づくりを進めます。



## ■伊東駅周辺整備事業

- \* 伊東市の玄関口である伊東駅周辺に、にぎわいと活力をもたらすための総合的な開発の計画を進めます。
- \* 既に調査費が予算計上されている文化会館、図書館の建設計画については、広く要望を聞き、市民の文化活動のサポートや市全体の文化力の向上を目指します。
- \* また、それらにリンクした事業を地域の方や民間企業、公共交通事業者を含め検討し、駅周辺地区のにぎわいを創出します。



## ■サッカー場などスポーツ施設の建設

- \* 長年懸案だったナイター設備付サッカー場を直ちに建設します。
- \* 陸上競技場の建設計画の推進、室内アリーナの建設計画、既存のスポーツ施設の活用を含め、スポーツツーリズムによる新たな誘客を推進します。
- \* 多くの市民や来訪客が楽しくスポーツができる「生涯スポーツのまち伊東」を目指します。

# 「みんなが暮らす伊東市」



## ■子育て支援

- \* 子育てをしやすいまちを目指し、子育て世代への支援策とし就学前の1年間の保育園・幼稚園の保育料を全額公費負担とします。
- \* 医療費の無料化を高校卒業まで拡大します。
- \* 県予算新規事業「少子化突破戦略応援事業費」を活用し、伊東市独自で3年間で6,000万円規模の助成政策として、通学費の補助制度などを実現します。

## ■市内就職活性化

- \* 市内企業に就職した場合の奨学金返済全額免除制度を創設します。

## ■健康寿命を延ばすための施策

- \* 長く健康でいていただくために、介護予防事業や生涯スポーツ、生涯学習活動参加者の自己負担分を減額します。

## ■移住促進プログラムを構築

- \* 人口の増加政策としてアンテナショップを活用し、暮らしやすい伊東市の魅力を発信するとともに、移住促進プログラムを構築、ふるさと納税制度をフル活用した政策を進めます。
- \* 若者の起業を応援し、空き店舗の活用や人口定住政策を進めます。

## 積み上げた経験と実績

### ■観光関係

- \* 観光施設整備事業費 県総額11億円確保（うち伊東市4億7110万円／直近4年間）
- \* ジオサイト整備の補助率を2/3にアップ
- \* 美しい伊豆創造センターの設立
- \* 地域DMO及び全県DMOの設置
- \* 旅館・ホテルの耐震化助成制度の設立、融資制度の充実
- \* 石巻市雄勝町との文化交流事業（復興支援）300万円
- \* 地方創生加速化交付金を活用した伊豆半島アンテナショップ横浜出店（H29年3月26日OPEN）
- \* 伊東大川（松川）河口公園化整備（H29年7月完成）

### ■経済産業関係

- \* いきいき商店街づくり事業 1450万円（防犯カメラ設置、アーケード改修、LED交換等）
- \* 県単独治山事業費 4億1500万円
- \* 荒廃森林の整備（森の再生事業）1億4000万円
- \* 鳥獣被害対策 2500万円
- \* 城ヶ崎松くい虫対策費 1028万円
- \* 水産業施設設備整備事業費 1億4400万円

### ■社会基盤関係

- \* 鉄道民間事業者施設安全対策費（15年間継続）
- \* 土地改良関係事業等（池・十足地区）県全体136億円
- \* 2020年東京オリンピック関連道路整備費 33億5000万円

